

後地小学校 区議会本会議傍聴(令和5年11月24日)

区立後地小学校の6年生が、第4回定例会本会議の一般質問を傍聴しました。

傍聴した児童から寄せられた感想の一部をご紹介します。

- 沢山の人が議論していて、一つのことを完成させるのにとても時間がかかっていることがわかりました。
- 区について話し合っているのをテレビではなく場所に行って聞いて前よりも少し議会に興味がわきました。
- 会議を見てみてこんな感じで品川区が良くなっていくのかと実感しました。本会議で議員や区長は大変な仕事なんだなと思いました。

児童の感想は区議会ホームページにも掲載しています。



品川女子学院 意見交換会(令和5年11月20日)

私立品川女子学院(北品川三丁目3番)において、生徒と区議会議員(区民と議会の交流会議のメンバー等)との意見交換を行いました。この取組は、生徒に区議会を身近に感じ、関心を深めてもらうことを目的に開催され、今年で8回目となります。

品川女子学院では、毎年中学1年生が総合学習の一環で身の回りの課題について調べており、初めに生徒たちが課題と感じている「排水による影響」などのテーマについて、議員へプレゼンテーションを行いました。

その後の意見交換の中では、議員からの質問に生徒が答えたり、議員が品川区での取組を紹介したりするなど、大変有意義な意見交換の機会となりました。

生徒から寄せられた感想の一部を紹介します。

- 知らなかった品川区の取組などを知ることができて、楽しかったです。
- 普段関わることのない区議会の方とお話できて、とても良い経験になりました。
- 柔らかく優しい対応で、私たち目線で話していただいたおかげで話しやすく、いろいろなことが話せたと思います。

意見交換会の内容等は区議会ホームページにも掲載しています。

